いちのみや 530作戦実施中! 1人1日53?[®]のごみ 減量を!

環境かわら版

I COUNTY SOLETY 2021

No.98(令和3年12月1日発行)

※環境かわら版を市ウェブサイトに掲載しております。サイト内検索またはページID検索で「1001801」と検索してください。

コロナ禍でも ひと工夫

冬の省エネ対策

家庭でできる省エネ対策を紹介します!

寒い冬はエネルギーの使用が増え、感染症予防の影響で家で過ごす時間も多くなります。ちょっとした工夫で省エネを目指しましょう!

【暖房】

室温は20度を目安に! (21℃の時と比べて 5.5か月で1,170円 の節約)

必要な時につけよう!

フィルターを定期的に 掃除しよう!

(年間で700円の節約)

ひざ掛けなどを用いて 過ごそう!

※2.2kW機器外気温度6℃1日9時間使用した場合

【こたつ】

温度を低めに設定しよう! (強から中にして 5.5か月で

1,080円の節約)

こたつ布団に上掛と 敷布団をあわせて使い ましょう!

※1日5時間使用した場合



【照明】

使わないときはこまめ に消しましょう!

思い切って L E D電球 に取り替えることも検 討してみましょう。

【冷蔵庫】

家にいる時間が増える と冷蔵庫に入れるモノ も増え、冷やすための 電気も増えます。

設定温度を強から中に したり、均一に冷える ように中を整理したり しましょう!

【お風呂】

寒いので、お湯も冷めやすく追い炊きの機会も増えます。

間隔をあけずに入ったり、間隔をあける場合でも浴槽にフタをして熱を逃がさない工夫をしましょう!

【温水洗浄便座】

暖房便座を使用する機会も増 えます。

熱を逃がさないようにフタをしめ、出かける際は節電モードに切り替えるなどの工夫をしましょう!

【出典 経済産業省 資源エネルギー庁「冬季におけるコロナ禍での省エネルギーの取組について」HP】

【裏面もご覧ください】 お問い合せ先:環境センター北館(一宮市環境部環境政策課)電話0586-45-9953

1							٦.
1							I.
1							I.
1							I.
1							I.
١							٦.
1							I.
1							I.
1							1.
٠						1	1

こどもエコクラブメンバー ^{まだ} 大募集!!

こどもエコクラブとは

3歳から18歳までなら誰でも参加できる環境活動クラブです。子どもたちの環境活動や環境学習を支援することにより、自ら考え行動する力を育成し、地域の環を広げることを目的としています。学校や地域クラブごとの加入やご家族での加入もOK!!

登録料 • 年会費:無料



登録すると活動に役立つツールがもらえるよ! 自分たちの活動を P R して君もアースレンジャーを目指そう! 詳しくはウェブサイトを見てね! こどもエコクラブのウェブサイトから簡単に申込できるよ。

問い合せ先: いずれかにお問い合せください

・こどもエコクラブ全国事務局 ・市町村事務局(環境政策課) TEL: 03-5829-6359 TEL: 0586-45-9953

※一宮市のウェブサイトに掲載しております。サイト内検索またはページ1D検索で「1001816」と検索してください。

いちみんの豆知識

『カーボンニュートラル』



温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることです。

2020年に菅前総理が「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする(脱炭素社会の実現を目指す)」と宣言しました。

CO2をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。(下図のとおり。)

なぜカーボンニュートラルが必要なの?

今後更なる平均気温の上昇が予測されており、それに伴って豪雨や猛暑のような異常気象が発生する危険が高まるといわれています。

そのような気候危機を回避するために取り組んでいく必要があります。

どのような取組みをしていくの?

再生エネルギーの使用、LED照明への切替、低燃費車の導入、公共交通機関の利用促進等です。

宮市ではどんな目標を定めているの?

いちのみや気候変動対策アクションプラン2030を策定し、2030年までに温室効果ガス排出量を2013年度比で26%削減する目標を定めています。再生可能エネルギーの利用や、環境教育の実施、ごみの減量といった『緩和策』と気候変動に対する『適応策』を推進しています。

※いちのみや気候変動対策アクションプラン2030について市ウェブサイトに掲載しております。 サイト内検索またはページ I D検索で「1017469」と検索してください。

みなさんも家庭で省エネに取り組んで、脱炭素社会の実現を目指しましょう!

